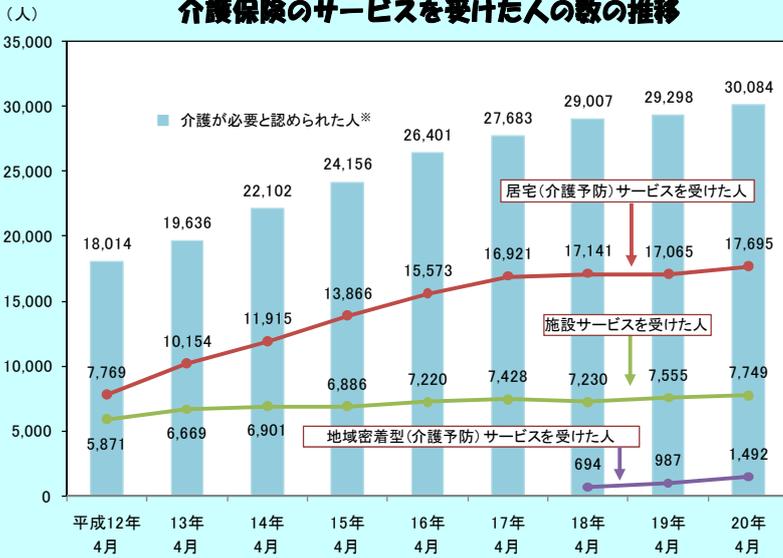


ふくいの福祉と医療

◎介護の必要な人が、年々増加している。

福井県内で介護が必要と認められた人*の数および
介護保険のサービスを受けた人の数の推移



※毎年4月末の要介護認定者(要支援含む)
 ☆サービスを受けた人の数は、現物給付(4月サービス分)と償還給付(5月支給決定分)の合計
 ☆平成18年4月の制度改正により、上記グラフの平成18年以降は介護予防を含む
 出典:介護保険事業状況報告(暫定)(厚生労働省)

介護保険制度は、平成12年の4月から始まったんだって。
 介護の必要な人は、年々増えているね。



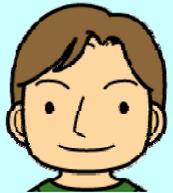
老人福祉施設等の数の推移



出典:社会福祉施設等調査(厚生労働省)、介護サービス施設・事業所調査(厚生労働省)、
 ただし、19年の通所介護事業所数は福井県長寿福祉課

特に居宅サービスが増えているね。

居宅サービスというのは、在宅での介護を中心にしたサービスで、訪問介護、通所介護(デイサービス)、短期入所生活介護(ショートステイ)、認知症対応型共同生活介護(グループホーム)、福祉用具貸与などがあるよ。



◎人口10万人あたりの医師や看護師の数は、年々増加している。

医療に従事している人の数の推移
(人口10万人あたり)

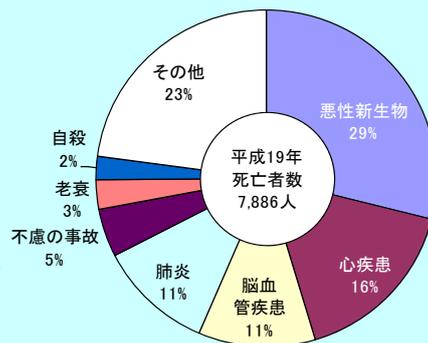


出典:「医師、歯科医師、薬剤師調査」「衛生行政報告例」(厚生労働省)
 「統計で見る都道府県のすがた」(総務省)

福井県の人口10万人あたりの看護師・准看護師の数は、平成6年から18年の12年間で180人以上も増えているね。それに、福井県は全国より数が多いんだね。

県内の死亡者数を原因別にみると、悪性新生物(がん)が多いのかあ。死因の順位も、昔と今では変化しているね。おとうさんも、ちゃんと検診受けてよね。

福井県の原因別の死亡者の割合



出典:人口動態統計



死因順位の変動

	第1位	第2位	第3位
昭和41年～54年	脳血管疾患	悪性新生物	心疾患
昭和55年～59年	悪性新生物	脳血管疾患	心疾患
昭和60年～平成6年	悪性新生物	心疾患	脳血管疾患
平成7年～8年	悪性新生物	脳血管疾患	心疾患
平成9年～19年	悪性新生物	心疾患	脳血管疾患